

5月4日(土)出発でBRM518いわき300km「海から湖」の試走にに行ってきました！

昨年も開催した「海から湖」と同一コースです。

ただし、御霊櫃峠を日暮前に超えていただきたいとの配慮から昨年より1時間はやい5時スタートとしています。ご注意ください。

試走時は当日の発送時間に準じて5時スタート。

今回はスタッフと一緒にですので、心強いです。



スタートすぐに七浜街道という自転車道を北上。

七浜街道の路面は、以前は砂の堆積やカラスがまく貝殻が多く走行に気を使いました。

昨年のブルベでもこのエリアでパンクされる方がいました。

今回の試走時は一転すっかり清掃が行き届きました。

本番も良好なコンディションが期待できます。

天気がよければ、日の出の海を堪能しながら楽しいライドとなりますのでぜひ堪能してください。

最初の上りの難関が水石山となります。

峠を超えて下りに入る路面が荒れ、路肩通行制限があり、路面の一部はアスファルトが剥がされている箇所があります。

当日まで補修が終了しているのが見込めそうにありませんので、十分注意してダウンヒルしてください。



PC1はこの水石山を超え、さらに上り基調で小野町を通過し、郡山市街を抜けた先の磐梯熱海のローソンとなります。



PC1を出ればすぐに第2の難所、今回の最高標高の母成峠へのアタックがはじまります。母成の上りはトイレはありますが自販機は見当たりませんので水分は確保お願いします。

峠を超えると温泉街を通る下りです。有名なお土産店の前などは路駐の車両が場合も多いの要注意でダウンヒルしてください。

PhotoPoint1沼尻駅跡は温泉街の先にあります。わかりにくいとのご指摘から峠の頂上でのランドマークも検討していますが、なかなかよいポイントがありませんので、昨年同様ぜひ廃駅の雰囲気を感じていただければと思っています。

この看板の右手がPP1となりますので、参考にしてください。
↓「歓迎」の看板がみえたら減速です！



PP1沼尻駅跡です。道路右手ですので横断はご注意ください。



PP1の先も下り基調で猪苗代湖へ。

試走時はGWだったので本番当日はいくらか割り引く必要がありますが、湖畔のサイクリングロードやその先の県営駐車場あたりは観光客で大渋滞でした。走行は十分にご注意ください。

PC2は湖畔のセブンです。

ここから先、御霊櫃峠を下るまでは補給が難しいのでしっかり補充してください。



最後の難関は御霊櫃峠です。

今回はスタート時間を早くしましたので、日暮前に到達することが十分期待できます。

あてのんびりいけば夕日にも遭遇できます。

去年のブルベで熊をみたとおっしゃる方もおりましたので、自衛の手段は十分確保してください。

なお私は熊すずを装備してのぞみました。

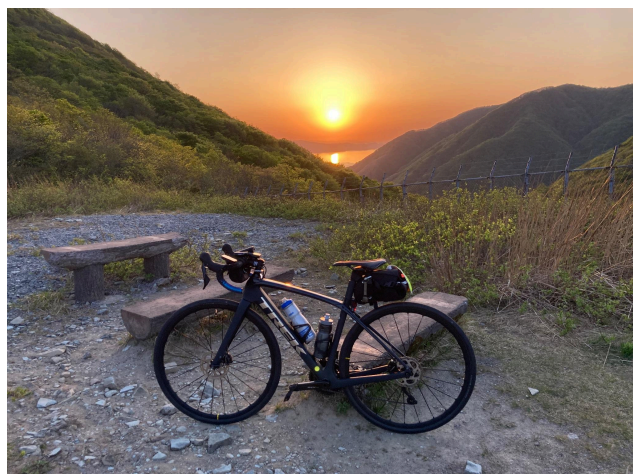
PP2は御霊櫃峠です。

トイレの写真はどうしてもいや！で山頂の案内札の写真を撮ってこられた方がいましたが、今年はいくら見回しても案内札が見当たりませんでした。

木製のため、壊れたのでしょうか。

トイレの表示板の写真をよろしくお願いします。

遅めに到着した方には夕暮れのサービスがありそうです。



御霊櫃を下ると夜間走行になります。

郡山市の市街地を走行しますので、十分に注意してください。

郡山市から小野町へは上りとなります。

PCの設定はありませんが、郡山市街で補給するか少し上って小野町市街で補給が夕食となると思います。

私は昨年同様小野町のコンビニで夕食としました。

小野町から先は、ARいわき恒例のロングダウンヒル。

ここで足を売り切っていてもかなり速度が稼げます。

もし本番当日、ここまで想定より時間をかけてしまった方も、挽回できるはずですので、諦めずにがんばってください。

試走の際には下りの途中に1箇所対面通行のころもありました。

信号を守って安全に通行ください。



最後のPC3は小川のセブンイレブンです。
この先はほぼ市内の平坦路が主体となりますので、ラストスパートがんばってください。



ゴールはいつもの新舞子ハイツです。
私たちは0時32分。たっぷり19時間30分使ったのゴールでした。



コースの所感です。ARいわきのブルベとしてはやや歯応えのあるブルベでしょうか。
私レベル(上りが極端に苦手)だと死闘となりますので、まったり楽しんでください。
最後のロングダウンヒルで挽回できますので、貯金はなくても諦めずにゴールを目指していただければ、きっといいことがあります。

コース変更は不要と思いますが、路面あれ注意と熊への自衛の準備はお願いしたいです。

今回も安全で優しい(?)ARいわきのブルベ楽しんでください！